



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社サカイ引越センター 上場取引所 東
 コード番号 9039 URL <https://www.hikkoshi-sakai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 哲康
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山野 幹夫 TEL 072-244-1174
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	35,306	4.5	5,553	3.6	5,668	4.0	3,814	9.4
2026年3月期第1四半期	33,773	2.6	5,360	3.1	5,450	3.1	3,488	△3.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,807百万円 (8.2%) 2026年3月期第1四半期 3,519百万円 (△1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	94.75	94.67
2026年3月期第1四半期	85.79	—

(注) 2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	123,224	100,759	81.7
2026年3月期	129,191	99,349	76.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 100,641百万円 2026年3月期 99,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	30.00	—	68.00	98.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	30.00	—	87.00	117.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期（累計）	63,479	4.5	6,722	2.9	6,895	3.3	4,442	109.64
通期	130,013	4.2	13,048	3.8	13,368	1.0	8,743	215.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) 関越物流株式会社及び株式会社エヌケイパッケージ、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	42,324,000株	2026年3月期	42,324,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,059,672株	2026年3月期	2,064,272株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	40,260,028株	2026年3月期1Q	40,659,728株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(連結範囲の重要な変更)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調が続いたものの、不安定な国際情勢を背景としたエネルギー価格や原材料価格の高騰、物価の上昇の影響により、先行きは不透明な状況で推移しております。

引越業界においても、新設住宅着工戸数は増加しているものの、移動者数の減少が続いており、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは2026年5月に策定した中期経営計画に基づき、引越サービスを中心とした事業基盤の強化に加え、引越付帯サービス及び周辺サービスの拡大に取り組んでまいりました。

また、当第1四半期連結会計期間から関越物流株式会社及び株式会社エヌケイパッケージを連結の範囲に含めた結果、売上高35,306百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益5,553百万円（前年同期比3.6%増）、経常利益5,668百万円（前年同期比4.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,814百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

当社グループの中核である引越事業は、作業件数は222,435件（前年同期比0.0%減）と前年同期比で減少したものの、引越単価が前年同期比2.2%増加したことから、売上高は好調に推移しました。引越事業の売上高が好調に推移した影響で、各子会社で行っている引越付随事業も売上高を伸ばしております。リユース事業においては、新規出店店舗の営業基盤が確立し収益性が向上したことにより、セグメント利益は前年同期比を上回りました。一方、クリーンサービス事業においては、人件費等の上昇によりセグメント利益は前年同期比を下回りました。

報告セグメント	売上高（百万円）	前期比（%）	セグメント利益（百万円）	前期比（%）
引越事業	30,140	103.9	4,958	102.2
電気工事業	1,621	120.7	328	109.8
クリーンサービス事業	1,517	102.4	123	83.7
リユース事業	1,769	100.5	90	950.8
その他	258	141.9	154	107.3
調整額	—	—	13	—
合 計	35,306	104.5	5,668	104.0

（注）1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額13百万円はセグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は37,292百万円となり、前連結会計年度末と比較し7,168百万円減少いたしました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が7,153百万円減少したことによるものであります。固定資産は85,932百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,201百万円増加いたしました。これは主に土地が490百万円増加、リース資産が397百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は123,224百万円となり、前連結会計年度末と比較し5,967百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は18,638百万円となり、前連結会計年度末と比較し7,960百万円減少いたしました。これは主に買掛金が4,404百万円減少、前受金が1,961百万円減少、短期借入金が1,000百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,826百万円となり、前連結会計年度末と比較し583百万円増加いたしました。これは主にリース債務が481百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は22,465百万円となり、前連結会計年度末と比較し7,377百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は100,759百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,410百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,409百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,527	29,601
受取手形、売掛金及び契約資産	11,352	4,199
商品及び製品	1,406	1,288
原材料及び貯蔵品	969	999
その他	1,231	1,227
貸倒引当金	△27	△24
流動資産合計	44,461	37,292
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,123	11,014
土地	59,783	60,273
リース資産（純額）	364	762
その他（純額）	2,286	2,376
有形固定資産合計	73,558	74,426
無形固定資産		
のれん	22	17
その他	1,089	1,107
無形固定資産合計	1,111	1,124
投資その他の資産		
その他	10,072	10,392
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	10,060	10,380
固定資産合計	84,730	85,932
資産合計	129,191	123,224
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,632	3,227
短期借入金	1,700	700
1年内返済予定の長期借入金	469	501
リース債務	205	168
未払法人税等	2,439	1,889
前受金	4,078	2,116
賞与引当金	929	353
その他	9,145	9,681
流動負債合計	26,599	18,638
固定負債		
長期借入金	1,071	1,131
リース債務	164	646
退職給付に係る負債	53	59
資産除去債務	119	119
その他	1,833	1,869
固定負債合計	3,242	3,826
負債合計	29,842	22,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,731	4,731
資本剰余金	4,949	4,950
利益剰余金	94,147	95,556
自己株式	△4,970	△4,959
株主資本合計	98,857	100,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	794	787
土地再評価差額金	△424	△424
その他の包括利益累計額合計	369	362
新株予約権	121	118
純資産合計	99,349	100,759
負債純資産合計	129,191	123,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
売上高	33,773	35,306
売上原価	19,809	20,930
売上総利益	13,963	14,376
販売費及び一般管理費	8,602	8,822
営業利益	5,360	5,553
営業外収益		
受取利息	11	2
受取配当金	25	19
持分法による投資利益	4	17
その他	59	88
営業外収益合計	101	128
営業外費用		
支払利息	8	10
その他	2	3
営業外費用合計	10	13
経常利益	5,450	5,668
特別利益		
固定資産売却益	3	6
特別利益合計	3	6
特別損失		
固定資産処分損	0	0
投資有価証券評価損	65	—
特別損失合計	65	0
税金等調整前四半期純利益	5,388	5,674
法人税、住民税及び事業税	1,700	1,732
法人税等調整額	199	127
法人税等合計	1,899	1,859
四半期純利益	3,488	3,814
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,488	3,814

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
四半期純利益	3,488	3,814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△0
その他の包括利益合計	31	△7
四半期包括利益	3,519	3,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,519	3,807
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、当社の非連結子会社であった関越物流株式会社及び株式会社エヌケイパッケージの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	464百万円	521百万円
のれんの償却額	8	9

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	引越事業	電気工事 事業	クリーン サービス 事業	リユース 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	29,004	1,343	1,481	1,760	33,590	182	33,773	—	33,773
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40	1,188	36	9	1,275	36	1,312	△1,312	—
計	29,045	2,532	1,518	1,770	34,866	219	35,085	△1,312	33,773
セグメント利益	4,850	298	147	9	5,306	144	5,450	0	5,450

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であり
ます。

2. セグメント利益の調整額0百万円はセグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	引越事業	電気工事 事業	クリーン サービス 事業	リユース 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	30,140	1,621	1,517	1,769	35,048	258	35,306	—	35,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	1,232	51	11	1,364	33	1,397	△1,397	—
計	30,209	2,853	1,568	1,780	36,412	291	36,704	△1,397	35,306
セグメント利益	4,958	328	123	90	5,500	154	5,654	13	5,668

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であり
ます。

2. セグメント利益の調整額13百万円はセグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。